

地図上で災害を想定

＝自主防災会が研修会＝



自主防災会長と防災指導員の合同研修会が5月23日(土)に若穂支所で開催されました。災害図上訓練(DIG)では若穂を4ブロックに分けて、エリア内で起こりうる災害を想定。大規模災害の場合は市や消防署・警察の対応にも限界があり、救急・救命の初期対応には地域(地区)の「共助」がますます重要となってきます。

わかほ塾で路線バス問題をとりあげます

『どうなる？ 若穂の路線バス、長野市の公共交通』

＝第17回わかほ塾は市政出前講座として開催＝

来年4月以降の「姿」がまだ見えてこない保科温泉線……。市交通政策課を招き、このほど策定された長野市公共交通ビジョンの説明を受ける中から、若穂の路線バス、地域の“足”を考えます。

- ◆とき 7月11日(土) PM6:30～8:30
- ◆ところ 長野市若穂支所2F
- ◆主催 自治協(保科温泉線バス対策PJ)/わかほ塾
- ◆協力 若穂中学校PTA

【第1部】 「長野市公共交通ビジョンについて」

講師：市交通政策課

【第2部】 報告「アンケートの調査結果」他 (自治協)
市交通政策課を交えた質疑・意見交換

運行の改善や路線の存続に向けて、皆さんご参加ください。

「屋代線」がバスに替わって以来、初めての利用者アンケート／別途、中学生・保護者にも実施



利用者アンケートは5月25日朝の時間帯に綿内駅・川田駅のバス停を中心に実施し、回収数は115 (保科温泉線68・綿内屋島線22・屋代須坂線36)。●利用目的(重複有)は ①通勤(50) ②通学(16) ③買い物やレジャー(25) ④通院(29) ⑤その他(18)。●利用頻度(重複有)は ①休日以外ほぼ毎日(60) ②月10回前後(21) ③月数回程度(23) ④年に数回程度(6) ⑤冬季のみ(2) ⑥その他(6)。●現在のバス運行については ①大変満足している(14%) ②まあまあ満足している(54%) ③

不満がある(36%)——という評価でした。7月11日のわかほ塾『どうなる？ 若穂の路線バス、長野市の公共交通』で討議資料とします。(残念ながら高校生の回収数が少なく、「通学」や「休日以外ほぼ毎日」は実態を下回っている?)

●また、利用者とは別に、高校通学との関わりで若穂中学校1～3年生と保護者にもアンケートを実施。結果は順次報告します。●「屋代線」がバスに替わり、バスもその行く先に黄色信号が点滅する中でのアンケート……。記載欄にはたくさんの方が寄せられました。今後、「市に要望するもの」「自治協として対応するもの」などに分析・整理し、現状の改善や路線バスの存続のために反映していきます。アンケートにご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

2015「とびっくラン」は11月1日(日)に



大会実行委員会(石田治委員長)は「第4回ながのとびっくラン in わかほ」のランナーを募集中
→ 詳細は <http://tobicrun.jp/>

「綿繰り機」(種取り)ありませんか??



綿内未来会議では綿繰り機を探しています。寄贈・貸与頂ける方は自治協事務局までご一報を → ☎ 050-3583-5700

◆ 長水ライフル銃防犯協会会長・若穂猟友会会長の小山英雄さん(田中)が防犯活動の功労で、長水防犯協会連合会より表彰されました。おめでとうございます。今後とも、地域の安心・安全を守るためよろしく願います。

「若穂まちづくり策定委員会」並びに3地区の「未来会議」について

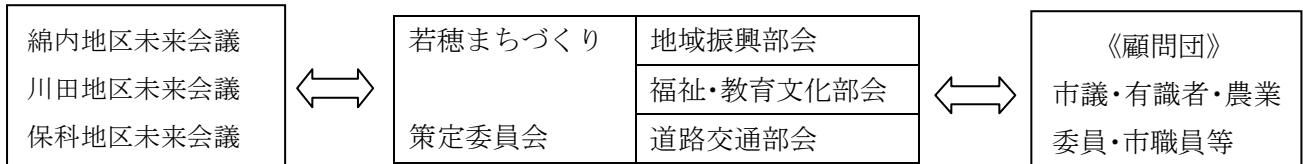
(若穂自治協会長 綿内 剛 美)

若穂自治協では平成26年度に「若穂まちづくり計画」の策定を決定し、そのための「策定委員会」並びに下部組織として3地区の「未来会議」を立ち上げて推進してきておりますが、その概要をお知らせします。

1 計画の視点

「住んでみたい・住んで良かった、品格のあるまちづくり」

2 組織形態



◎各未来会議は、各区長会長推薦の地区住民で構成、委員の人数・任期は定めない。

◎策定委員会は、各部会とも各未来会議の代表、顧問団等で構成する。

◎各未来会議で論議された計画・要望等を策定委員会の部会・全体会に持ち寄り討議し、若穂自治協のまちづくり案として決定し実現化を推進していく。

3 各部会で取り扱う主な内容

- ・地域振興部会 ～ 農業、商工業、観光、環境、エネルギーなど
- ・福祉、教育文化部会 ～ 教育、スポーツ、子育て、歴史伝統文化など
- ・道路交通部会 ～ 主要道路の改良・整備、バス利用促進、屋代線跡地利用など

4 その他

- (1) 綿内未来会議は各世代・男女・職業(役職)などの代表者13名で構成し、事務局を代表区長会に置き、今まで8回の会合を重ね、一部実践化に取り組んでいます。
- (2) 川田未来会議は開発委員会を主体に43名で構成し、4回の会議を重ねて計画検討中です。
- (3) 保科未来会議は未定。
- (4) 10月中に第1回「若穂まちづくり策定委員会」を開催し、計画案の完成と実現化を目指してまいります。

「わかほちびっこ ぼんおどり」は8月2日(日)

初めての盆踊りに参加してみませんか？未就園児の交流場になっています。ここでママ友も作ってみませんか・・・

- 午後5時～6時まで
- 若穂中央公園(若穂中隣)
⇒雨天は若穂支所2階
- 子育て青少年育成協議会
(子育て支援部会担当)



若穂安協から

5月22日に開催された長野交通安全協会の総会において、若穂関連では次の団体・個人の皆さまが表彰されました。(敬称略)

【交通安全功労団体表彰】

◆長野市商工会若穂支部 ◆エア・ウォーター・エコロッカ株 ◆(有)太田製作所

【交通安全功労者表彰】

◆佐藤進 ◆小林勝 ◆越山正夫 ◆小林美智子
皆さま、おめでとうございます。

「若穂ふれあい踊り」は7月25日(土)です、来てね！！

前々号(097)の「若穂消滅・・・？」の記事中、3か村合併による若穂町誕生は「昭和37年」を「昭和34年」に訂正します。